

# NEWS RELEASE

報道関係各位

2022年1月11日

## ＜次世代医療・介護システムを支える無線LAN通信環境を提供＞ アライドテレシスとパラマウントベッドが位置測位の接続検証を実施し、 安定した見守り支援システムの運用の実現に寄与

アライドテレシス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、2021年7月下旬にパラマウントベッド株式会社(本社 東京都江東区、代表取締役社長 木村友彦)とともに、次世代医療・介護用IoT端末である体動センサ「眠りSCAN」、カメラシステム「眠りSCAN eye」をそれぞれ無線LANソリューションと組み合わせ、ネットワーク上で可視化し円滑で効率的な運用管理を実現する接続検証を行いました。



### ■実証実験の背景

パラマウントベッド株式会社の「眠りSCAN」および「眠りSCAN eye」を活用した見守り支援システムは、医療施設入居者の状態を見守り、その情報をネットワーク経由で収集し集積することができます。利用者の睡眠状況などの状態を可視化し、ケアプランの改善やスタッフの業務負担軽減に役立てることができるシステムです。しかし、安定した見守り支援システムの運用とその実現には、安定した無線LAN環境が必要となります。また、利用状況の追跡や在庫数の管理、メンテナンスなどが適時適切に行えない「医療機器の迷子」が発生する恐れもあります。

そこでアライドテレシスでは、当社製の無線LANアクセスポイントで利用可能な、シングルチャンネルテクノロジーによるローミングレス通信を実現する独自の無線LANソリューション「AWC-CB (Autonomous Wave Control-Channel Blanket)」と「眠りSCAN」および「眠りSCAN eye」との接続検証を行い、位置情報の測位による効率的な機器運用の実現性を確認しました。

### ■共同検証の結果

本検証によって、当社より提供するAT-TQ5403/AWC-CBを用いた無線LAN環境で「眠りSCAN」と「眠りSCAN eye」の接続および位置情報と移動履歴の測位が可能であることが確認されました。

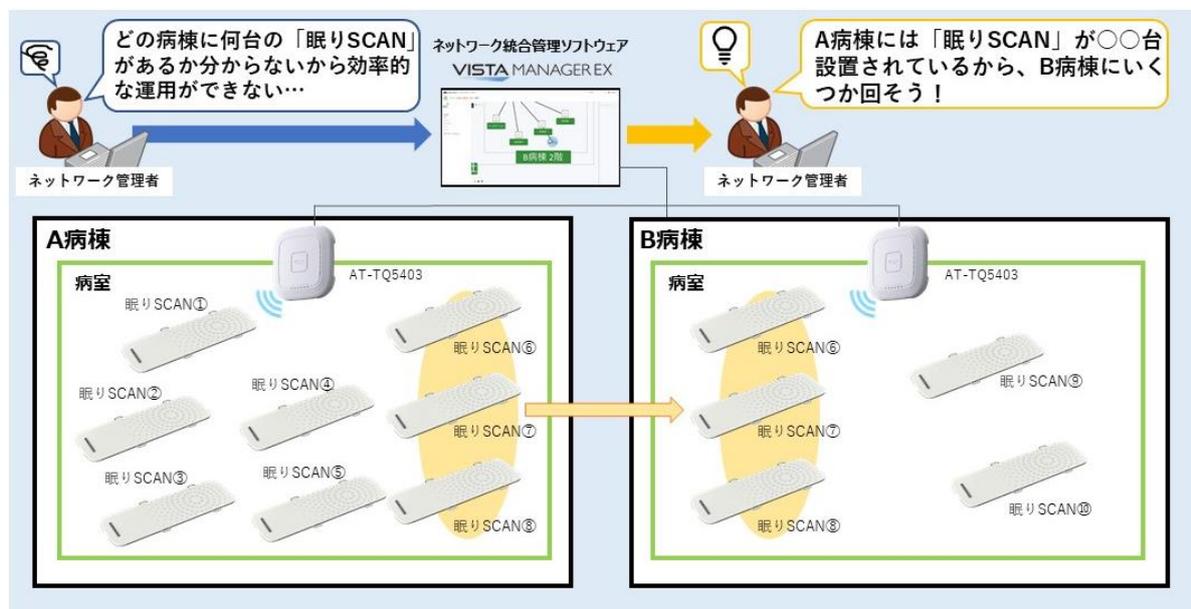
機器の使用状況を追跡して適切に管理し、安定した通信環境で運用することによって、より安心で質の高いサービスを提供することが可能となります。

### ■共同検証の概要

当社無線LANアクセスポイントAT-TQ5403および、シングルチャンネル型無線LANソリューションAWC-CBを用いた通信環境において、パラマウントベッド株式会社の「眠りSCAN」および「眠りSCAN eye」との間で検証機器と移動しながらの通信を行い、以下の動作を確認しました。

## ① 「眠り SCAN」 および「眠り SCAN eye」の位置情報と動線表示

アライドテレシス製ネットワーク統合管理ソフトウェア「AT-Vista Manager EX」のネットワーク機器と接続端末の全体が可視化可能な“統合マップ”上において、無線 LAN アクセスポイントに接続されている「眠り SCAN」および「眠り SCAN eye」の位置情報と移動履歴を表示することができます。さらに、統合マップ上で「眠り SCAN」および「眠り SCAN eye」の専用アイコンを設定することも可能です。この機能により、機器が施設内で所在不明になることを防ぎ、効率的な機器の運用管理を実現します。



## ② シングルチャンネル環境における移動中の安定した通信

ステーションに設置されるノートPCやスマートフォンなどの接続端末が、リアルタイムで安定した通信を行えるようになります。また複数の無線LANアクセスポイントが同一のチャンネルを用いることで、アクセスポイント間を移動した際のローミングが不要になるため、通信の遅延や途切れを回避することができます。

### 【検証環境について】

#### ■パラマウントベッド株式会社 提供環境

- ・「眠り SCAN」（一般的名称：体動センサ、医療機器製造販売届出番号：12B1X10020000128）

「眠り SCAN」は、マットレスや敷布団の下に敷いて、体動（寝返り、呼吸、脈拍など）を検出するシート状のセンサです。ベッド上の利用者の状態をリアルタイムでモニタリングできます。

#### ・カメラシステム「眠り SCAN eye」

「眠り SCAN eye」は、入居者の映像を遠隔のパソコン端末や携帯端末で確認できるほか、「眠り SCAN」で設定した状態の変化を検知した際の通知にあわせて映像を表示することができるシステムです。

#### ■アライドテレシス株式会社 提供環境

#### ・AT-TQ5403

AT-TQ5403 は、IEEE 802.11ac (Wave2) および従来規格に対応し、2.4GHz 帯と 2つの 5GHz 帯の同時使用が可能な 3 ラジオ搭載無線 LAN アクセスポイントです。最新規格の IEEE 802.11ac は 11n を超える通信速度を幅広い周波数帯を持つ 5GHz 帯で利用することができ、安定した通信環境を構築いただけます。

#### ・AT-Vista Manager EX

スイッチやルーター、無線 LAN アクセスポイントなどの機器を、オンプレミスでもクラウド環境でも一

括管理するネットワーク管理ソリューションです。ネットワークを可視化させることで直感的な画面操作が可能になり、簡単にシンプルにネットワーク管理を実現。ネットワークの状況、ネットワークのトラブルを即座に確認し、タイムリーに問題や事象を解決します。

- ・ **AWC-CB (AWC-Channel Blanket)**

無線エリア内の複数のアクセスポイントで同一のチャンネルを使用し、仮想的に 1 台のアクセスポイントとして動作するテクノロジーです。端末に近いアクセスポイントが自動的にデータ転送を行うため、ローミング時の通信切断や移動によって通信が遅くなるスティッキー端末問題を解消します。

当社は、今後も安定した無線 LAN を必要とするお客様へ快適な利用環境を提供するため、様々なデバイスとの相互接続性の検証を実施していきます。

- ・記載されている商品またはサービスの名称等はアライドテレシスホールディングス株式会社、アライドテレシス株式会社およびグループ各社、ならびに第三者や各社の商標または登録商標です。

- ・記載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、記載されている計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

<<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>>

アライドテレシス株式会社 マーケティングコミュニケーション部

TEL : 03-5437-6042 E-Mail : pr\_mktg@allied-telesis.co.jp

**アライドテレシス株式会社 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2TOC ビル**

**<https://www.allied-telesis.co.jp>**